

議会だより

No.62

平成19年[2007]  
7月13日発行

# さわやか まち

さわやかに歴史と未来の出逢うまち



上郡のマスコットキャラクター  
丹心くんとエイトちゃん

河川改修いよいよ着手へ！ P2・3

常任委員会報告 P4・5

一般質問 P6～9



鮎釣りシーズン到来！

# いよ着手へ!!

定例議会を6月12日に開会し、8名の議員による一般質問に続いて、5件の報告案件、5件の承認案件、財産処分及び取得、条例の一部改正、補正予算など合わせて16議案が上程され、審議の結果、すべて原案通り承認、可決しました。

## 予算の補正

### 平成18年度

	補正後	(補正額)
一般会計	77億772万9000円	(+4005万円)
老人保健医療事業	19億4308万6000円	(+1560万7000円)

### 平成19年度

一般会計	89億7705万2000円	(+205万2000円)
国民健康保険事業	18億3697万3000円	(+6126万1000円)
公共下水道事業	15億2508万円	(+18万8000円)

## 中学校移転にかかる財産の取得と処分

### 取得

取得の目的	上郡中学校用地
土地の所在地	上郡町山野里字大坪1178番1外37筆
土地の面積	31,458.91m <sup>2</sup>
取得金額	2億7134万9318円
取得の相手方	兵庫県町土地開発公社 理事長 足立理秋

### 処分

土地の所在地	上郡町井上字大橋207番3外2筆
種別	学校用地（現上郡中）
譲渡予定面積	22,012.43m <sup>2</sup>
譲渡の目的	千種川床上浸水対策特別緊急事業
譲渡予定価格	5億7232万3180円
譲渡の相手方	兵庫県西播磨県民局長 高井芳朗

## 平成18年度繰越明許費計算書

### 一般会計

町史編さん事業	1499万円
駅前土地区画整理事業	2億1176万5000円
まちづくり交付金事業	4億6123万2000円
中学校新築事業	4120万円
農林施設災害復旧事業	1059万6000円
合計 7億3978万3000円	

### 特別会計

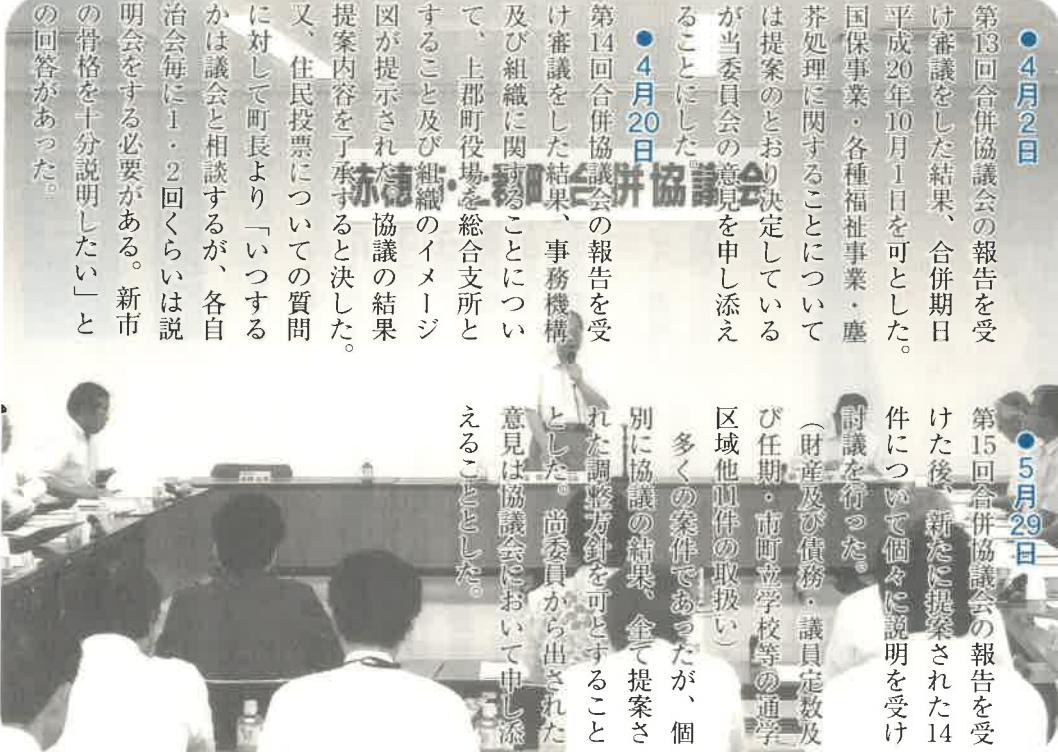
介護保険事業	252万円
水道事業	840万円
公共下水道事業	7600万円
合計 8692万円	

くりこしみいきよひ  
※繰越明許費…年度内に事業が終らないと見込まれる時、議会の承認を得て翌年度に繰り越して使用できる予算です。

# スピードアップする合併協議

## 合併調査特別委員会報告

6月12日定例会において、4月2日・20日及び5月29日の委員会報告を行つた。



### ● 4月2日

第13回合併協議会の報告を受け審議をした結果、合併期日平成20年10月1日を可とした。

国保事業・各種福祉事業・塵芥処理に関することについて

は提案のとおり決定している

が当委員会の意見を申し添え

ることにした。

### ● 4月20日

第14回合併協議会の報告を受け審議をした結果、事務機構及び組織に関することについて、上郡町役場を総合支所とすること及び組織のイメージ

図が提示された協議の結果提案内容を了承すると決した。

又、住民投票についての質問に対しても町長より「いつするかは議会と相談するが、各自治会毎に1・2回くらいは説明会をする必要がある。新市の骨格を十分説明したい」との回答があつた。

### ● 5月29日

第15回合併協議会の報告を受けた後、新たに提案された14件について個々に説明を受け討議を行つた。

(財産及び債務・議員定数及び任期・前町立学校等の通学区域他11件の取扱い)

多くの案件であったが、個別に協議の結果、全て提案された調整方針を可とするこ

とにした。尚委員から出された意見は協議会において申し添えることとした。

● 上郡中学移転事業

物等の移転を考慮して平成19年度末までに終了する予定。用地買収物件総数は、土地約300筆、地権者約180人、物件総数約70件です。6月末までの進捗率は、20%程度の予定。

● 上郡橋仮橋の供用開始は、本年12月頃の予定、旧上郡橋は、本年度中に撤去予定です。

# 千種川床上浸水対策特別緊急事業



新中学校への通学路

ト、松ノ尾の智頭線隧道を通過する安室線ルートの3ルートを計画中です。

● 中学移転計画スケジュール  
6月末に発掘調査、基本設計、実施設計を終え、8月前後に工事入札、9月から敷地造成に着手、10月建設を開始し、平成21年3月完成、4月開校の予定です。

● 移転補償費の状況は、総額約24億9700万円となり、残地約8700m<sup>2</sup>に対する補償費は、3150万円となりました。

常任委員會報告

總務文教常任委員會

新中学校建設にむけて

最終補償費が総額約24億9700万円と提示され、10月には建設工事を開始する計画。旧中学校のとり壊しは21年5月に着手する。旧校舎の備品をなるべく再利用するよう申しきれた。当局もその姿勢である、との答弁。

通学路の整備として、道路の拡幅、信号機の新設などを関係機関に要請中。



急がなくては……

鞍居幼稚園休園へ

JR上郡駅バリアフリー化へ

土木水道常任委員会

ハイツあゆみ  
第2期工事の進捗状況

19年度入園希望者数0、  
年度1名のため、規模、教育  
効果などを考慮、20年度は休  
園となつた。

投票所の統廃合

から、次回の議会議員選挙時に、19ヶ所から14ヶ所へ、最終的には11ヶ所に統合する予定。約130万円の経費削減を見込。当委員会は、投票率の低下を懸念し、再度の検討を申し入れた。

国や県の補助制度、予算措置がまだ明確でない。町としては、住民負担も視野に入れた検討をし、年内には方

地上デジタル放送

## 雲津橋竣工式は

工期遅延の賃貸住宅ノイツ  
あゆみは、ようやく8月末竣  
工预定。

5月に霞ヶ丘、緑ヶ丘住宅  
の入居を対象に見学会、6月  
に同入居者に部屋決めを行つ  
た。一般公募については、広  
報かみごおり7月号で。

入れた検討をし、年内には方針を出したい、との報告を受けた。

上郡町教育審議会

上郡町における長期的教育方針、教育施策についての答申が6月12日、町長に提出された。

小中連携、幼保一元化、学  
社融合教育のありかた、学校  
園の統廃合などが盛りこまれ  
ている。

## 与井・赤松水源地の改良

両水源地の浄化設備の改善については、与井水源地は紫外線照射方式が、赤松水源地は紫は幕ろ過方式が適していると判断され、今秋には結論を出す。両水源地の立地条件、水質設備機器、用地面積、維持管理費等勘案して判断した。

## 雲津橋



雲津橋の開通はいつ？

けた。又、本年度はアユ釣り大会を開催予定。

精力的に花火協賛金の呼びかけを、又、呼びかけ方法についても検討をすべき。

（略）

### 障害者福祉計画について

本年3月に現状に合わせすべく見直し、改訂した。

今後どのように実行していくかが大切、力一杯努力して欲しい。又、障害者自立支援法に基づく施策で障害者が自立できることに疑問あり、改正に向けて動いて欲しい。

### 厚生経済常任委員会

#### 上郡靈苑使用状況

合計305区画の内受付区画数は164区画であり、墓碑完工数は56基との報告。枯れた植樹の植え替え及び管理棟の開錠個所の表示をとの意見に対しては、工事施工課と協議の上対処したい、開錠個所の表示は検討する。

### 民生委員・児童委員

本年度は一斉改選の年であり再任、新任合わせて48名が選任される。任期は19年12月1日から22年11月30日まで。



靈苑の残りあとわずか…お早めに！

### つばき保育所の増改築

工事は、6月中旬頃着工、8月末完成、10月1日から受入れを開始する予定。

### 町ぐるみ健診の実施

4月末の申込者は約3400名。

尚、婦人ガン検診は、秋頃に実施の予定。

### 鞍居診療所の利用状況

1日平均受診者は約14名、土曜日の受診者数は7名。

来る5月28日、兵庫県町議会議長会定期総会において、多年にわたり議会議員として地方自治の振興発展に尽くされた功績が認められ、村上・工藤両議員が表彰を受けました。

### 栄誉ある自治功労表彰



兵庫県町議会議長表彰 全国町村議会議長会長表彰  
(20年以上)

工藤 勝

村上 昇

## 防犯対策のさらなる啓蒙を

### 社会問題について

問 人々の平安な生活を脅かす犯罪は絶えることなく、その性質は多角化、凶悪化して



藤本祐規 議員

いる。常に危機意識を持ち、犯罪抑止に取り組むことは喫緊の課題といえる。

警察との連携を密にし、危険な時間帯や曜日など具体的な情報を広報等でお知らせし注意を促すことも必要だと思うがどうか。

答 現在、自治会を中心にもちづくり防犯グループが結成され町内各方面で活動している。

### 合併問題について

問 合併は目的ではなく、将来の夢や希望が持てる町をつくり上げるための有効な手段のひとつであると考える。



いざというときのために

これまでの合併協議をふまえ、現状において住民投票の必要性はないと判断するが、町長のお考査をお伺いする。

答 大きな合併構想のままでの一里塚としても、多様化・高度化する行政需要に対応するためには赤穂市との合併を成就したい。

住民投票の実施については、説明会をした上で判断したい。

問 赤穂市と合併を「する」か「しない」かを問う住民投票の日程を明らかに

## 住民投票の期日の確定を

票の期日や住民説明会の日程を示されたい。

答 上郡町の住民投票は、お

おざつぱには8月～9月にはろうかと思う。一番大事のは合併したらどうなるかをま

ず町民に知つてもらつてから判断を求めることがある。

問 国の地上デジタル放送方針によって2011年までにテレビ共聴受診施設の改修やテレビの買い替えなど多くの住民負担が発生する。住民負担の軽減策と光ファイバー敷設の検討を

設の検討を。

答 国、県の支援策が平成20年に出される。国會議員等にも上郡町の実態を訴えたい。

また、光ファイバーは長期的に見れば優れており研究する。

### その他質問

問 おおざつぱではいけない。まず、期日を明確にしてこそ

町民は「将来の上郡町」を冷静に考え判断できる。

工藤 崇 議員

大切な判断

問 赤穂市と合併を「する」か「しない」かを問う住民投票の日程を示されたい。



# 一般質問



小寺政広 議員



阿部 昭 議員

## 本町の誇り泉心学園に御理解を

ます。

差別は絶対許すな

別、老人虐待等々。人権教育は幼児やその両親も含めて進めるべきと思うが教育長の所見を。

問 人権を正しく理解出来ない人の事件は後をたたない。児童虐待、心身障害者への差

りわけ差別や偏見などによつて十分学ぶことの出来ない人に対しても学習の機会を提供する。子供たち一人一人が命の尊さ大きさ、自己も他人もかけがえのない存在である事を実感出来るよう努めてまいり

## 踏み込んで考えるべきだ

問 鞍居幼稚園が休園になると耳にしたが。

答 現在、年少児ゼロ・入園

二ースから離れている

問 幼稚園が住民の二ースから離れている。授業時間が短い、給食・土曜の開園も踏み込んで考えるところに来ていいのではないか。それから、送迎のことについても。

答 朝7時半ぐらいから帰るも夜7時半ぐらいまで預かる

必要がある。給食も喫緊の課題

## デジタル問題

題だ。給食センター建設計画もあるけれど、その前に方法がないか考えなければならない。

問 デジタル問題は町民に迷惑と不安を与えていた。町と

して早く方針を示さないと町政に対する不信感が募ります。

町の考え方を求める。

答 財政的なものも踏まえており、12月末までに方針



幼稚園大好きだ！鞍居幼稚園児達

場合離れていても内容で進めたいける方法です。まだまだ研究るべき問題は多く今から検討していくべきと考えます。

問 各種申請書の「様」から「あて」に変更を実施されましたが実施率は。

答 360件の内在庫の関係で4件残っており実施率98.9%です。残件もゴム印等で

対応してまいります。

●合併に際し上郡町のアピール  
その他の質問



みんなであたたかく…

を決定したい。

問 共聴組合は、たとえば、

高田は一つか二つに集約する方向にしていくべきだ。

答 法律上の制約もありますが、統合は可能だと思います。

## 小学校の今後の在り方について

教育効果を高めること

問 少子化に伴う学校再編について、審議会の答申は出されたのか。



松本行人 議員

えております。

答 今後の出生数の減少を見

ると教育効果が上がる適正な学級、学校規模を考慮して、小学校や幼稚園の教育施設の再編成を行う必要があるとい

うような答申です。行政側としてどういうふうに考

えるかということは大切なことであり、このことにつきましては、できるだけ早く幼稚園、保育所、小学校の統合について緊急の課題として考

中学校の  
移転による残地

問 その利用計画について

答 河川改修に伴って移転する方々の用地として利用を考えていたが、工事の進捗と合わないという事で断念をした。

次に県から示された案があり河川の防災拠点として防災施設を整備してはどうか、との話が出ていましたが、土地の

## 合併成就への決意と策は

公約によるぎはない

定項目も含め新市の姿を町民に説明し、その意志決定を問う段階に立ち至っている。

問 合併協議も進みあと僅かで協議項目も結論づけられようとしている。次の課題は協

一ダッシュを發揮し自らの公約の実現を果たすべきである。その決意は確かに。

答 おっしゃる通りです。私は改めて不退転の決意をしています。

由田五千雄議員

十分な説明と住民投票を

い。土、日の昼にもやりたい。  
説明班には1～2チームを検討。

問 住民投票を是非成功させねばならない。町長の考えは。

答 説明していく中で賛否が拮抗するような状態になれば投票によつて決めねばならない。今のままだつたら赤穂に賛成の方が多いだろうと思つてゐる。そうなれば投票は必

要ないことになる。



市民病院からの景色

答 7校区だけではかなり無理があろう。2回目もやりた



授業風景

買上げはするが施設（建物）や管理について町がしなければいけない等の条件があり移転財源にならないと考えられます。細長い土地ですが有利に売却できるのであればそうしたいと思います。いろいろなご意見を賜り有効に進めて行きたいと思います。

## 生活基盤の再生を



高尾勝人 議員



橋本正行 議員

### 高齢者への配慮が必要

問 上郡東地区のマックスバ  
リューの撤退における生活圏

とは何か。

答 上郡町の商業地域は、主に駅前と既存市街地に集積され、大規模店舗の進出が見られ新たな商業ゾーンが形成されている。この東地区においても、大手スーパーとコンビニの撤退、個人商店の高齢化により、営業の弱小と商店の廃業によりますます個人消費が減少しています。

%。これだけ進んでいる高齢化の中で、生活に密着する日用品、とりわけ「食」に関して、そこで生活する人たちの不便さ、買物をする苦労が出てきます。これらについてどう考えるか。

問 現在の高齢化率は25・14

答 行政的に、自由経済の中で企業をこの地区に再誘致する事は、なかなかできません。今の所、一週間に1回程度、生鮮食料品を販売する人が出てきています。

問 早急に対策を練つて、県

に相談したり、民活を利用して元商店街と地元の人々の知恵を出しあってやれないのか。

答 商工会の総会の中でも、非常に緊急の課題であり、どこの軒先とかを借りてでも、朝青物を売っていくのか、民間を大いに活用して、町としても支援できるものがあればできるかぎり応援していくたといと考へております。



閉店してしまったスーパー

## 合併に向けてまい進を！

### 合併問題

私は、合併議論当初から一貫して赤穂市との合併を進めるべきと主張し、現在、合併

定の協議会でご協議願いたいと思つてゐる。

また、基本計画については、財政計画を含めた将来計画の素案を提示すべく作業中です。

あらかたの部分が揃つた時点では、確定ではないが、7月後半、8月前半に住民説明会ができると思う。

- 第4次行革の効果について
- 早急に中間検証と公表を。
- 今後の取組みは。

問 合併は目的ではなく、たしかな未来に夢をつなぐための行政手段の一つである。

20年10月1日の合併実現に

向けて予想される事案について今後のスケジュールを問う。

答 合併協議については、28日に14件の協議を予定。残り20項目についても7月20日予

財政計画・新市主要施策を含めた協議をクリアした段階で、合併協議書を取りまとめ調印となる。最終的には、議会において、廃置分合議案

- 森の再生・清流の保全・ごみの不法投棄対策、町内の美化活動に対する所見は。



協議会風景



## 議会ホームページから 会議録がご覧になれます。

町のホームページからアクセスできます。  
(<http://www.town.kamigori.hyogo.jp/>)

**傍聴へどうぞ!!**

車椅子もあります  
次回は**9月12日**開会予定

また、私たちひとり一人は身近なところで地球環境に対する意識を持ち、できることから実践することが非常に大切だと考えます。あの時もっと考えて実践いていれば……と後悔することが来ないように、できることを今から始めることが大切です。

梅雨に入ったものの今年の状況はちょっと違います。真夏を思わせるような強い日差しの日があるかと思えば時間雨量20ミリメートルを超える豪雨の日もあり。

編集後記